

営農技術情報【水稻】

令和2年5月1日

日高農業改良普及センター日高西部支所

JAびらとり JA門別町

- ★ は種後の低温により、出芽揃いまで1週間程度かかっています（平年並み～若干遅い）。出芽用被服資材の除去はできたでしょうか？（7割出芽で除去）
- ★ 下表を参考に葉数ごとの適正な温度を維持することを目標に、突発的な高温や低温に注意し管理しましょう。

1 育苗後半の管理

- (1) 苗1.5葉（2枚目の葉が展開し始めた頃）以後、ハウス内温度が高く、かん水量が多いと、苗は伸びやすくなります。
- (2) また、育苗後半の高温（ハウス内温度で25℃以上）は移植後の不時出穂の原因となる場合があります（特に成苗ポット）。

| | | 1.5葉～3.0葉 | 3.0葉～移植 |
|-------|----|--|--|
| 管理の要点 | | 徒長を防止しながら充実した苗づくり | 外の環境に慣らしていく（順化） |
| 適温 | 日中 | 18℃～20℃ | 18℃～外気温 (25℃以上にしない) |
| | 夜間 | 10℃ | |
| 管理作業 | | <ul style="list-style-type: none">晴天時はビニールを開放して徒長を防止する。晴天時の早朝は床土全体に十分かん水する。 | <ul style="list-style-type: none">目標葉数を確保したら、昼夜とも開放し、外気に慣らす。 中苗 3.1葉、成苗 3.6葉晩霜には十分注意する。 |

2 かん水のポイント

育苗後半は苗の生長とともに蒸散量も多くなります。午前中のかん水が基本ですが、昼に見て「葉がよれている」場合は、状況に応じて（14時くらいまでは）かん水も可です（ただし、量は控えます）。

例えばこんな時：

（昼に見て）日照があり、午後から気温がまだ高くなりそうな時

3 追肥の時期と方法 ～2回目は2.5葉期（は種後22～25日目くらい）～

| 育苗様式 | 追肥時期 | 液肥の場合 | | | 粒状肥料の場合 | |
|------|-----------|-----------|-------|-------|------------------|---------------|
| | | 追肥用尿素複合液肥 | | | NP57号 | 硫安 |
| | | 倍率 | 原液 | 水量 | | |
| 箱マット | 1.5葉、2.5葉 | 200倍 | 100ml | 20ℓ/坪 | 130g/坪 (7g/箱) | 90g (5g/箱) |

- ・坪当たり＝育苗箱18冊分の施用量
- ・追肥散布後、灌水を行う（軽く表面を洗う・ヤケの防止）

★トラクタ事故は農作業事故全体の46%を占めます！気をつけましょう!!